

ニュースレターQ

スギウラ株式会社 027-361-5808

天保8年(1837年)創業

2017年11月1日 発行 第124号

特集

・スギウラ selection catalog
Vol 2

・極～至高天に通ず～

・上州どっと楽市

・「マスク」キャンペーンはじめました

・紙オムツの歴史2

企画:頭の体操

スギウラ selection catalog vol.2

段々と寒さが厳しくなってきました。10月は中旬以降雨の日も多く悪天候の日が続いていましたが、今月は晴れ間が続くことを祈りたいところです。

弊社では今年の春から個人のお客様にもご利用いただける小口宅配サービスを始めました。カタログにはBOXディッシュやトイレットペーパー、ポリ袋、紙オムツ、コピー用紙、お米等の商品を掲載しており、ご注文頂いたら弊社の便でご自宅までお届けするサービスです。今回はそのカタログの第二弾が出来上がりましたので、内容を一部ご紹介したいと思います。

今回は前回に比べ掲載商品数が増えました。介護用品では新しく超強力消臭機能を持つ紙パンツとパンツ用尿とりパッド、大判で使いやすい介護用シーツが加わりました。このパンツとパッドは以前小紙でもご案内しましたが、セルロースナノファイバーを用いた抗菌効果のある超強力消臭シートで、従来のオムツに比べ約3倍の消臭効果がみられます。クッション性のある立体シートで肌触りも良く、通気性にも優れているのでムレにくく快適にご使用いただけます。

他にも新しく消臭スプレー、マスク、封筒、ハガキ、災害時に役立つ防災グッズ等も加わりました。また次ページにてご案内をしている「クリネックスティッシュ 至高(極)」シリーズも掲載しています。至高(極)は他のティッシュに比べ価格は高くなりますが、小売店ではなかなか購入の出来ない商品もあります。是非、究極の肌触りを試してみてはいかがでしょうか。

第一弾のカタログではお米が人気

商品の一つでした。お米は「魚沼産コシヒカリ」や「秋田県産あきたこまち」など数種類ご用意しておりますが、特に人気でしたが「川場村コシヒカリ雪ほたか」です。「雪ほたか」は武尊山より湧き出るミネラルたっぷりの天然水と生産者の丁寧な管理のもと大切に育て作られたお米です。川場村民や縁故者のみに食されてきたお米で、一般にはあまり流通しない「幻のお米」となっており、ぜひ一度食して頂きたい商品です。

また第二弾カタログには、「山形県産つや姫」が新しく仲間入りしました。その名の通り、真っ白で艶のあるお米です。甘みと粘り・口当たりの良さが特徴で、バランスが良くコシヒカリを凌ぐとも言われています。お米はどちらのご家庭でも毎日のように食されていると思いますが、買い物に行くと重たくて大変ですよね。弊社小口宅配サービスをご活用いただければ、普段中々味わえない美味しいお米をご自宅までお届けしますので、手間や苦労がなくなります。またトイレットペーパーやBOXディッシュ、紙オムツなども大きくてかさばり、女性やご年配の方は特に大変な思いをされていることかと思います。是非一度ご利用してみてはいかがでしょうか。

小口宅配サービスは高崎、前橋近郊エリアでのサービスとさせていただいておりますが、その他エリアのお客様でも是非ご相談ください。

(み)



極 ~至高天に通ず~

前回は、日本製紙クレシアの高級ティシュー「至高」についてご紹介いたしました。今回は引き続きまして、それをも上回る更なる高み、「極(きわみ)」の魅力について綴らせていただきたく思います。

紙づくりの技術のみで究極の肌触りを。ただそれだけを目指して追い求め、ついに完成した「至高のティシュー」。しかし開発スタッフたちは現状に満足することなく、さらなる研究を重ねました。「ふっくらすべすべした赤ちゃんの肌が目標の感触なら、まだやり残したことがあるのでは」と。

しかし、その挑戦は決して容易なものではありませんでした。紙の質感を決める、広葉樹と針葉樹のパルプ配合比率。極限まで薄くコシのない紙を抄くための、長年培ってきた抄紙技術。

「至高のティシュー」はまさに、日本製紙クレシアの持つティシューづくりの歴史のすべて、集大成とも言える商品でした。この強みをそのままに、さらにすべすべとした滑らかさを実現するにはどうしたら良いか。アイデアを出してはテストを重ね、原材料と抄紙技術の限界を悟り、大きな壁に直面する日々。初心に帰るべく、全工程を書き出して頭をひねり、たどり着いた答えは、「表面性の向上」。

ローション塗布などの手段に逃げることなく、紙づくりの技術だけで最高のティシューを作り上げる。それは彼らを突き動かしてきた、製紙メーカーとしてのプライド。しかし「高みに至る」という気持ちは、本来誰のためだったか。ティシューを使う人の満足した笑顔を思い浮かべたとき……彼らの前に道は拓けました。それまであえて避けてきた表面加工技術に目を向け、たどり着いたのは、紙本来の良さを損なうことなく触感を向上させる「スムース加工」。その技術をもって、「至高」の更に上を究めたクレシア最高級ティシュー、「クリネックス 至高『極』」が、完成したのです。

願いのために盲目となっていたことに気づき、妨げとなる執着を捨てる。それは禅の精神、悟りの境地にすら通ずるものでしょう。これぞ「**極**」のモノづくりの成果と誇るべきではないでしょうか。

「極」を彩るパッケージでも、勿論より一層の進化を遂げています。

「至高」の文字を手掛ける書家・武田双雲氏に加え、着物に家紋を手描きで描き入れる職人である「紋章上繪師」の波戸場承龍・耀次親子を新たなメンバーとして招聘。「極」のオリジナルロゴおよびパッケージの紋様を手掛けました。

「極」をかたどったロゴでは、最後の一画がティシューボックスの形になっており、そこから10枚のティシューを取り出したイメージを表現。10は(天)に通じ、最上級という意味を込めています。

そうして出来上がったパッケージは、号して「金欄／KINRAN」「黒硯／KUROSUZURI」。「金欄」とは、繻子(しゅす)などに金糸を織り込んで絢爛(けんらん)たる紋様をあらわした錦の織物のこと。その名の通りボックス全体に紋様が施されたデザインは、見る角度、置く場所、光によってさまざまな姿を見せて楽しませてくれます。「黒硯」は、美しい艶のある黒をボックスに表現。落ち着いて心豊かな日々への願いが込められています。静と動。華やかさと詫び寂び。ふたつの相対する「極」は、日常のシーンを贅沢に彩ってくれることでしょう。

お値段は、一箱千円。ボックスティシューとしては信じられない高価格ですが、それだけの価値はあるとお勧めいたします。先日行われた上州どっと楽市でも多くのお客様に関心を持っていただき、予想を上回る売れ行きを見せてくださいました。

お部屋のインテリアに、大切な方への贈り物に、そしてイベントの景品にも。世にも珍しい超高級ティシューを、ぜひご活用ください。

(さ)



上州どっと楽市 (高崎卸団地完成 50 周年記念)



10月21日(土)、22日(日)ビエント高崎（ビッグキューブ、問屋町公園）にて上州どっと楽市が開催されました。高崎卸団地完成50周年記念もかさなり、今回は問屋町の卸商社をはじめ県内各地から「ぐんまの名店100店」が出店しました。生活グッズからファッション、フード＆ドリンク類など様々な商品が、楽市ならではの価格とサービスで販売されました。

今回も、前回大人気であった群馬県内のご当地キャラクター（ゆもみちゃん、鶴子さん、ちんどん屋さん、タカポン、工女ぐんまちゃん）が大集合しました。ところがニュースで話題になった台風21号の最接近と重なってしまい、前回より1万5千人少ない残念な来場者数となってしまいました。

スギウラは2回目の参加で、今回は「どっと楽

市委員会」が中心になって準備を進めました。前回販売したポリ袋、ゴミ袋、五感紙、ウォーターサーバー、スター商会さんご協力のぐんまちやんグッズに加えて、今回は当社新規事業の小口宅配サービスカタログの中から高級ティッシュ「至高」シリーズ、お米「川場村コシヒカリ雪ほたか」、マスクを販売しました。

また、これも新規事業であるウォーターサーバーでは、前回出来なかった試飲を実施致しました。安心、安全のウォーターネットのお水をお客様に試飲して頂き、お客様の声を聞けて大変勉強になりました。販売商品では、マスクが季節柄なのか大好評で予想を上回る売れ行きでした。普段は多くの人達と接する機会が少ない私は、とても新鮮な気持ちでこのどっと楽市を終えることが出来ました。至らぬ所も多々ありましたが次回の開催に向けてさらに頑張って取り組んでいこうと思います。

(須)



頭の体操

接待時の席順に関するマナー問題です。

取引先の部長と課長を招待して、カウンター席しかないお店で食事をすることになりました。この場合の適切な席順は次のうちどれでしょうか。一つ選んでください。
※こちらの出席者は、社長と担当社員です。

入口から遠い方から

- 1、部長・社長・課長・担当
- 2、課長・部長・社長・担当
- 3、部長・課長・社長・担当
- 4、社長・部長・課長・担当

解答は次ページです→

「マスク」キャンペーンはじめました

先月号でもご紹介したマスク拡販キャンペーンが、今月から開始となりました。これからますます寒くなり、空気も乾燥していくこの季節に大活躍するサージカルマスク。対象商品の「**フジソフトサージカルマスク**」は、しっかりした三層構造で、風邪予防や花粉症対策、給食配膳、工場での作業など、幅広い用途にご使用いただけます。さらに、耳に掛ける紐の部分は平紐を採用していて、耳が痛くなりにくい仕様になっています。

こちらのサージカルマスクを、
2017年11月1日から2018年1月31日までの期間中に大箱で2ケースお買い上げごとに、コンビニやファミリーレストランなどで使用できるクオカード(500円分)をプレゼントいたします。この機会にぜひご利用ください。

キャンペーンや対象商品についての不明点は、担当営業までお問合せください。

(ま)

スギウラ株式会社

〒370-0006
高崎市問屋町 2-2-8

電話番号
代表
027-361-5808
営業1部
027-361-5734
営業2部
027-361-5780

Fax
027-361-1272

当社 Web サイト
www.kamisugiura.co.jp

紙オムツの歴史 2

日本で初めて大人用紙オムツが作られたのは昭和30年代後半で、クレープ紙(しわ加工を施された紙で伸縮性に優れている)を15~20枚ほど重ね、外側を防水紙で覆い、肌に触れる部分は不織布を使用したフラット型のものでした。布オムツと同様にオムツカバーと併用するタイプで、吸水性は問題ありませんでしたが、保水性が低かったため、何枚か重ねて使用する必要がありました。そして、一般にはなじみが薄く、病院を中心に使用されていました。

1974年(昭和49年)にはクレープ紙に代わって粉碎パルプを使用した製品が登場しましたが、やはりオムツカバーと併用するフラット型が中心でした。

そして、1983年(昭和58年)に大人用で初のテープ型紙オムツが発売されました。このオムツは、腰の部分2カ所をテープで止めるだけで、オムツカバーとオムツの両方を兼ねてしまう、それまでにない全く新しいタイプの紙オムツでした。テープ型紙オムツは、高齢化社会の到来を前に、使いやすさから在宅のオムツ需要者にも使用されるようになりました。

次回に続きます
(お)

頭の体操 解答

正解は 4 です。

カウンターでは、大切なお客様を挟む形で接待するのがおもてなしとなります。そして、入口から遠い方が上座となりますので、奥から社長・部長・課長・担当の順で座るのが正しい席順といえます。

寿司屋などのカウンターでは、板長さんの前の席が一番の上座となるケースもあります。事前にお店に確認しておくとよいでしょう。

余談ですが、金属製のベルトの時計をしていた場合は、木製のカウンターを傷つけないために外してから食事をするのが良いそうです。

お気付きの点や質問、疑問などありましたら、ご遠慮なく営業または、下記までお問合せください。

お問合せ
メールアドレス
sg-okamoto
@kamisugiura.co.jp